

2026年7月31日

報道関係各位

関東自動車株式会社
茨城交通株式会社
株式会社find
株式会社みちのりホールディングス

【関東自動車・茨城交通】

お忘れ物の問い合わせに「落とし物クラウドfind」を導入します

～チャットでのお忘れ物検索サービスを2026年8月1日より開始～

この度、関東自動車株式会社（本社：栃木県宇都宮市、代表取締役：吉田 元、以下「関東自動車」）、茨城交通株式会社（本社：茨城県水戸市、代表取締役社長：任田 正史、以下「茨城交通」）は、株式会社find（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：高島 彬、以下「find」）が提供する遺失物管理サービス「落とし物クラウドfind」を、2026年8月1日（土）より導入いたします。これにより、両社が運行するバス車内での忘れ物を、チャットでお問い合わせいただけるようになります。



関東自動車・茨城交通では、路線バス・高速バスにおいて両社あわせて月間約 2,000 件のお忘れ物をお預かりしています。従来、お客さまがお忘れ物を探す際には、心当たりの営業所へお電話いただく必要があり、路線や営業所が分からない場合には、複数の拠点へお問い合わせいただくこともありました。

本サービスの導入により、お客さまはスマートフォンやパソコンからチャットでお問い合わせいただけるようになります。営業所・路線が分からない場合でも、findを導入している事業者/事業所を横断して一度にお探しするため、複数の窓口/事業者へお問い合わせいただく必要がなくなります。

【サービスの概要】	
利用開始日	2026 年 8 月 1 日（土）
受付時間	24 時間 ※21:00 以降の新規のお問い合わせは、翌朝 9:00 以降に順次回答いたします
対応言語	日本語／英語／中国語（簡体字）／韓国語
対象のお忘れ物	各社が運行する以下サービスでのお忘れ物 関東自動車：路線バス、空港バス、高速バス 茨城交通：路線バス、空港バス、高速バス、観光バス、タクシー
ご利用方法	各社公式サイト以下のページよりアクセスしてください 関東自動車：https://www.kantobus.co.jp/ 茨城交通：https://www.ibako.co.jp/inquiry ※利用開始日（8/1）よりリリースされます

「落とし物クラウド find」について

「落とし物クラウド find」は、落とし主の「連絡するだけでも大変」「探しても見つからない」という負担を、テクノロジーの力で解決するサービスです。遺失物管理にとどまらず、返却率の向上や管理者の業務効率化、利用者とのコミュニケーションから警察署への連携まで、ワンストップで利用できる仕組みを提供しています。

【お客様のメリット】

- ・つながりにくい電話を待たなくても良い : チャットで問合せが出来るようになります
- ・複数箇所に問い合わせる手間がなくなる : 他の find chat 導入事業者を一括検索※できます
- ・落とし物が見つかる可能性が上がる : 画像登録によりマッチング精度が上がります

※find chat 横断検索サービス参画事業者に限ります



詳細はこちら <https://service.finds.co.jp/>

多言語に対応したチャット「find chat」

アプリのインストールは不要です。メールアドレスによるシンプルな認証を経て、ブラウザ上ですぐにチャットを開始

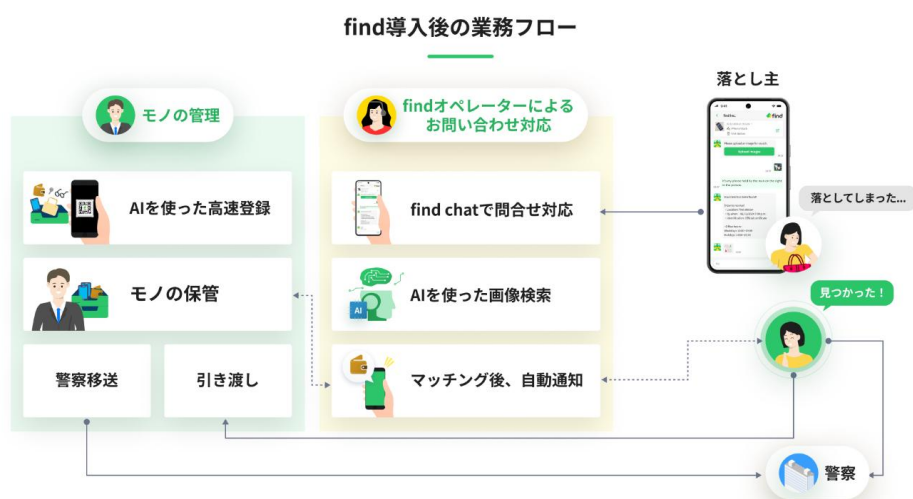
できます。日本語・英語・中国語（簡体字）・韓国語の主要言語に対応しており、言語の壁を越えたお問い合わせに対応します。日本にお住まいの方はもちろん、日本を訪れるお客さまにもスムーズにご利用いただけます。



多言語対応チャット「find chat」のご利用イメージ

導入後の業務フロー

遺失物対応スタッフ向けの業務アプリにより、拾得物の登録から保管、お客さまとのやり取り、警察署への移送手続きまでを一元的に管理し、スマートな落とし物対応業務を実現します。



導入後の業務フロー（イメージ図）

以 上

< 本件に関するお問い合わせ先 >		
関東自動車株式会社	路線バス部 荒井	TEL：028-634-8133
茨城交通株式会社	運輸課 関田	TEL：029-251-2335
株式会社 find	広報チーム	contact@finds.co.jp
株式会社みちのりホールディングス	広報 工代（くだい）	m.kudai@j-pix.com